

高雄だより臨時号

後期学校評価アンケート 結果と分析

平成30年3月5日

京都市立高雄小学校
校長 坪内 昌子

今年度の学校評価アンケートでは、昨年度の学校評価アンケートの項目を整理し、できるだけ、児童・保護者・教職員の実現度を比較し関連づけられるよう試みました。

【確かな学力について】

高雄小学校では、学力向上を図ることを今年度の大きな柱におき取組を進めています。校時表を変更し、朝の学習を確保するなど、基礎基本の定着に力を入れてまいりました。

【質問①】は、学校での授業について

低学年…わたしは、べんきょうしていることが よく わかっています。

高学年…わたしは、学校の授業がよくわかっています。

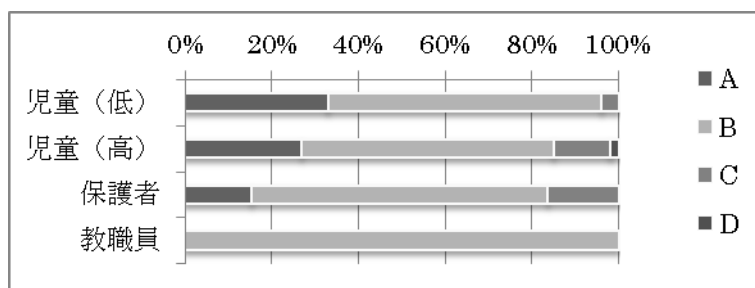
保護者…わが子は、学校での学習内容がわかっている。

教職員…子どもたちが見通しを持って学習できるよう、教材研究を心がけている。

低学年で約96%、高学年で約85%の子どもが、授業がわかっていると答えています。これは、前期アンケート結果とほぼ同じです。

しかし、ジョイントプログラムなどの結果から見ると、定着させることに弱さを感じます。

1時間1時間の中で学んだことは理解できたつもりであっても、定着とまでは至っていない様子です。定着をどのように図っていくのが、来年度に向けて大きな課題と言えます。子どもの学びたいという思いを喚起しながら学習を進められたらと思います。



【質問⑤】は家庭学習、特に読書習慣について

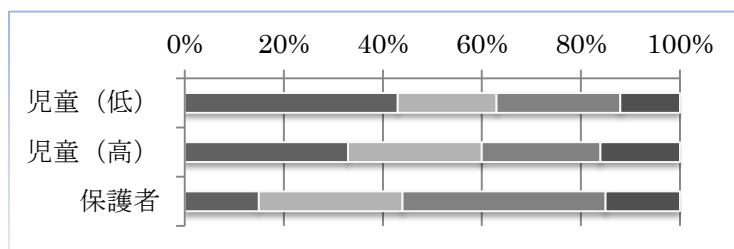
低学年…わたしは、がっこうや いえで すすんで どくしょを しています。

高学年…わたしは、学校や家ですすんで読書をしています。

保護者…わが子は、家庭でよく読書をしている。

前期にも課題として挙げていた「読書」については、前期に比べると読書に関心をもつ子どもたちが増え、高学年では、10%も伸びています。しかしながら、「できている」と答えているのは、低学年で63%、高学年では60%にとどまっています。また、この質問⑤は「学校や家で」ということなので、「家庭」に限定するともう少し減るように思われます。家庭に限定した保護者へのアンケート結果では、読書をしている子どもが43%と半数を下回っているからです。

「活字と触れ合う時間が長い」ことが、今後、集中して学習に向かう力や、学んだことを理解する力につながっていきます。学校でもより読書への働きかけをしてまいりますので、ご家庭でもどうぞよろしくお願い申し上げます。来年度、このアンケートで、少しでも読書をしている姿が増えているものであればと思っています。



その他、質問④の「宿題や明日の準備を忘れずにしています」では、低学年では96%、高学年でも82%の子どもたちができているとしています。これは、学校に、まじめに通う子どもたちの姿勢として、素晴らしいことと思います。学校でも読書同様、家庭学習への働きかけを継続し、「15分×学年」の時間、家庭で学習する習慣を身に付けて、中学校へと進んでほしいと思います。

【豊かな心について】

【質問⑦】 公共心を育むことに関して

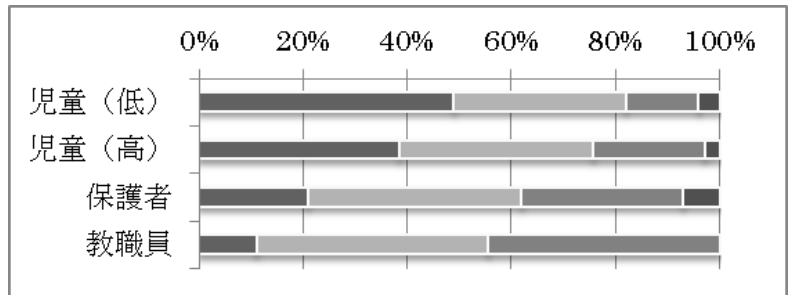
低学年…わたしは、そうじやとうばんのしごとをすすんでしています。

高学年…わたしは、そうじや当番活動をすすんでします。

保護者…わが子は、よく家のお手伝いをしている。

教職員…子どもたちは、掃除や後片付けなどを積極的にしている。

保護者の「家のお手伝いをすること」という項目は、重要度においても、若干、他の項目と比べてみると低く、実現度においても、60%ほどと低い結果になっています。子どもたち自身は、後期に入って、たてわり活動が充実したため、高学年で、「できている」が少し増えました。



家で、子どもに何かに責任をもたせることは、大切なことです。お手伝いをさせるとかえって時間がかかってしまうことも多くあるのですが、子どもと時間を共有すると、会話する機会も増えます。あわただしい日常ですが続けてお手伝いをさせることは、子どもたちに、「自己有用感」「公共心」「責任感」などを育むよい機会にもなります。

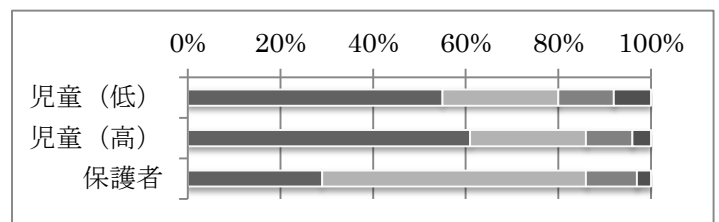
学校で、そっと、トイレのスリッパをそろえている子どもがいます。そっとみんなの役に立つ、そのような子どもたちが増えるときっとあたたかい学校になると思います。

【質問⑩】 学校であったことを家で話すかについて

低学年…わたしは、がっこうで あったことを
おうちの人によくはなしています。

高学年…わたしは、学校であったことをお家の
人によく話しています。

保護者…わが子はよく学校の話をする。



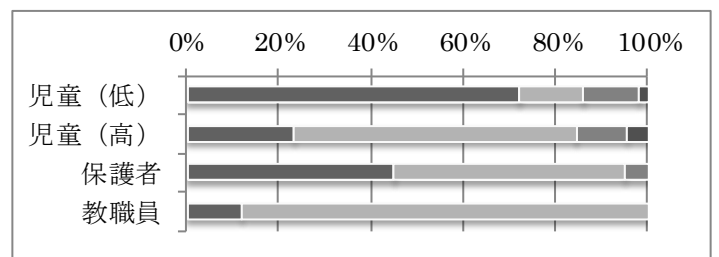
【質問⑪】 一人一人を大切にしていることについて

低学年…せんせいは、わたしのはなしをきいてく
れます。

高学年…先生は、困ったときに、わたしの話を聞
いてくれます。

保護者…学校は、一人一人を大切にした教育を進
めている。

教職員…一人一人を大切にした教育を進めている。



前期に比べると、「家で学校であったことを話す」子どもたちが増えていますが、保護者の方もそのように感じておられます。学校では、先生に話せているかという点、ほとんどの子どもたちが「できている」としていますが、「できていない」としている子どもたちが、高学年で5%ほど増えています。学年が上がって、後期に入り、子どもたちが成長したためかもしれません。家族で、コミュニケーションをとること、クラスの中で、担任とコミュニケーションをとることは、成長とともに自分で抱える悩みが大きくなった時に、すぐに相談できるかどうかにもかかわってくると思います。

高雄校では、少人数の学校のよさを生かし、教職員全体で、一人一人の子どもたちを見つめることができます。子どもたちと話していると、一人一人のよさを改めて感じる人が多いです。子どもたちとコミュニケーションをとることを今後も大切にしていきたいと思っています。

お家でも、学校でも **Let's communication!!**

【健やかな体について】

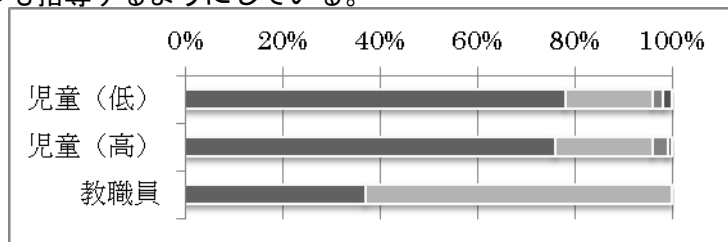
【質問③】登下校や遊びに行くときの安全について

低学年…わたしは、とうげこうやそとにあそびに行くときなどは、あんぜんにきをつけています。

高学年…わたしは、登下校や遊びに行くときなどは、安全に気を付けています。

教職員…子どもの安全な登下校について、いつも指導するようにしている。

自分の命を守る「安全」について、低学年、高学年ともに前期より「できている」という回答が増え、96%に及んでいます。しかし、実際には、心配に感じることが、何度かあり、学校でもその都度繰り返し指導をしています。



162号線の工事もありましたが、工事の方も下校時は、少しお行儀が悪くなるとおっしゃっています。信号や横断歩道のないところで、不意に渡って、運転手さんを驚かせたり、歩道を守るガードレールの車道側を歩いたり、普段歩かないところを歩いてみたり、…。事故に遭わずよかったということですが、子どもたちが「大丈夫や」と勘違いしてしまつては困ると思います。アンケートの結果は、良い方向ではありますが、もう一度、安全については見直し、学校で、道徳、学活、総合的な学習の時間に学習の中で考え、子どもたちの安全意識を高められるようにしていきたいと思います。子どもたちの命を守りきる学校であると同時に、自分の命は自分で守れる子どもを育てていきたいと思います。

【学校と家庭・地域との連携について】

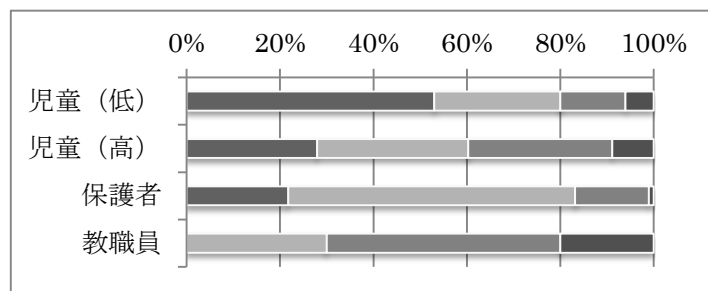
【質問②】地域との連携について

低学年…わたしは、ちいきのぎょうじにすすんでさんかしています。

高学年…わたしは、地域の行事にすすんで参加しています。

保護者…学校行事や参観日、地域行事には、よく参加している。

教職員…地域行事には、積極的に参加している。



地域との連携については、前期では、低学年も高学年も約60%の子どもたちが「すすんで参加している」としていましたが、後期に入り、低学年の子どもたちが約80%、高学年の子どもたちは約60%が「すすんで参加している。」と答えています。後期に入り、お祭りなどを経験し、前期より増えたと思われます。学校では、ESD（持続可能な開発のための教育）に関する研究を総合的な学習の時間や生活科で展開し、地域と密接な学習を進めてまいりました。地域の方々にたくさん教えていただいているので、地域の行事などにも積極的に参加できるようになればと思います。

地域の行事の一つである「高雄マウンテンマラソン」に子どもたちがボランティアで参加し、作品を飾ったことは、大きな成果の一つだったように思います。

今後も、地域の次代を担う子どもたちを育てるためにも、地域と連携した教育を進めていきたいと思います。保護者の皆様も、ご理解ご支援いただきますようよろしくお願いします。

他に中学校との連携についての質問もありました。これに対しては、子どもたちもあまり意識しているようには感じられませんでした。施設の一部を共有したり、中学校の先生から教わったりということだけではなく、学習や行事面でも連携してすすめられたらと思います。

【資料】 保護者学校評価 結果一覧

	重要度					実現度				
	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	無答	よく出来ている	大体出ている	あまり出ていない。	出ていない。	無答
わが子は、学校での学習内容がわかっている。	96%	4%	0%	0%	0%	17%	74%	18%	0%	1%
わが子は、宿題や明日の準備等を自主的にしている。	93%	7%	0%	0%	0%	34%	55%	7%	3%	1%
わが子は、家庭でよく読書をしている。	59%	38%	2%	1%	0%	15%	28%	41%	15%	1%
家庭では、子どもの教育について、学校に協力している。	72%	28%	0%	0%	0%	13%	66%	17%	2%	2%
先生は、子どもの努力を認め、伸ばしてくれている。	90%	10%	0%	0%	0%	41%	50%	7%	1%	1%
先生は、子どもの学習の成果物(ノート・作品など)をよく見ている。	89%	11%	0%	0%	0%	45%	49%	4%	1%	1%
学校は、学習環境を整備している。	94%	6%	0%	0%	0%	23%	63%	12%	1%	1%
わが子は、楽しく学校に通っている。	96%	4%	0%	0%	0%	46%	48%	4%	1%	1%
わが子は、学級の友達と仲良くすごしている。	91%	9%	0%	0%	0%	38%	53%	7%	1%	1%
わが子は、よく学校の話をする。	79%	21%	0%	0%	0%	29%	56%	11%	3%	1%
わが子は、よく家のお手伝いをしている。	69%	28%	3%	0%	0%	21%	40%	31%	7%	1%
家庭では、できるだけわが子を認め、ほめるようにしている。	68%	31%	1%	0%	0%	11%	54%	32%	1%	2%
家庭では、わが子の挨拶や言葉づかいに気をつけている。	85%	15%	0%	0%	0%	15%	53%	29%	2%	1%
豊かな心 について 家庭では、わが子に社会のマナーや学校のきまりを守るように声かけしている。	85%	13%	1%	0%	1%	21%	67%	11%	0%	1%
学校は、一人一人を大切にした教育をすすめている。	82%	18%	0%	0%	0%	29%	59%	8%	2%	2%
学校は、思いやりの心・考える力・たくましい子を育てている。	75%	25%	0%	0%	0%	19%	67%	10%	2%	2%
学校は、保護者の相談をよく受けとめてくれている。	76%	24%	0%	0%	0%	31%	63%	3%	1%	2%
学校は、保護者との信頼関係作りに向け、努力している。	76%	24%	0%	0%	0%	30%	60%	7%	1%	2%
学校は、たてわり活動などを通して、子ども同士の人間関係を深めている。	74%	26%	0%	0%	0%	45%	48%	5%	0%	2%
わが子は、外で友達と遊んだり、体を動かしたりしている。	75%	25%	0%	0%	0%	38%	39%	18%	4%	1%
学校は、不審者対応や災害発生時の対応など、適切な安全対策をとっている。	90%	10%	0%	0%	0%	25%	58%	14%	2%	1%
学校は、地域・保護者とともに教育をすすめている。	67%	32%	1%	0%	0%	19%	75%	4%	1%	1%
学校は、中学校と連携をとって、取組をすすめている。	56%	39%	5%	0%	0%	21%	64%	13%	0%	2%
学校からの情報で、学校での子どもの様子がよくわかる。	73%	27%	0%	0%	0%	19%	61%	18%	0%	2%
学校からのおたよりや学校のホームページをよく見ている。	62%	37%	0%	1%	0%	19%	53%	22%	5%	1%
学校行事や参観日、地域行事には、よく参加している。	67%	32%	1%	0%	0%	17%	64%	14%	4%	1%

確かな学力

豊かな心

健やかな体

学校と家庭・地域との連携

